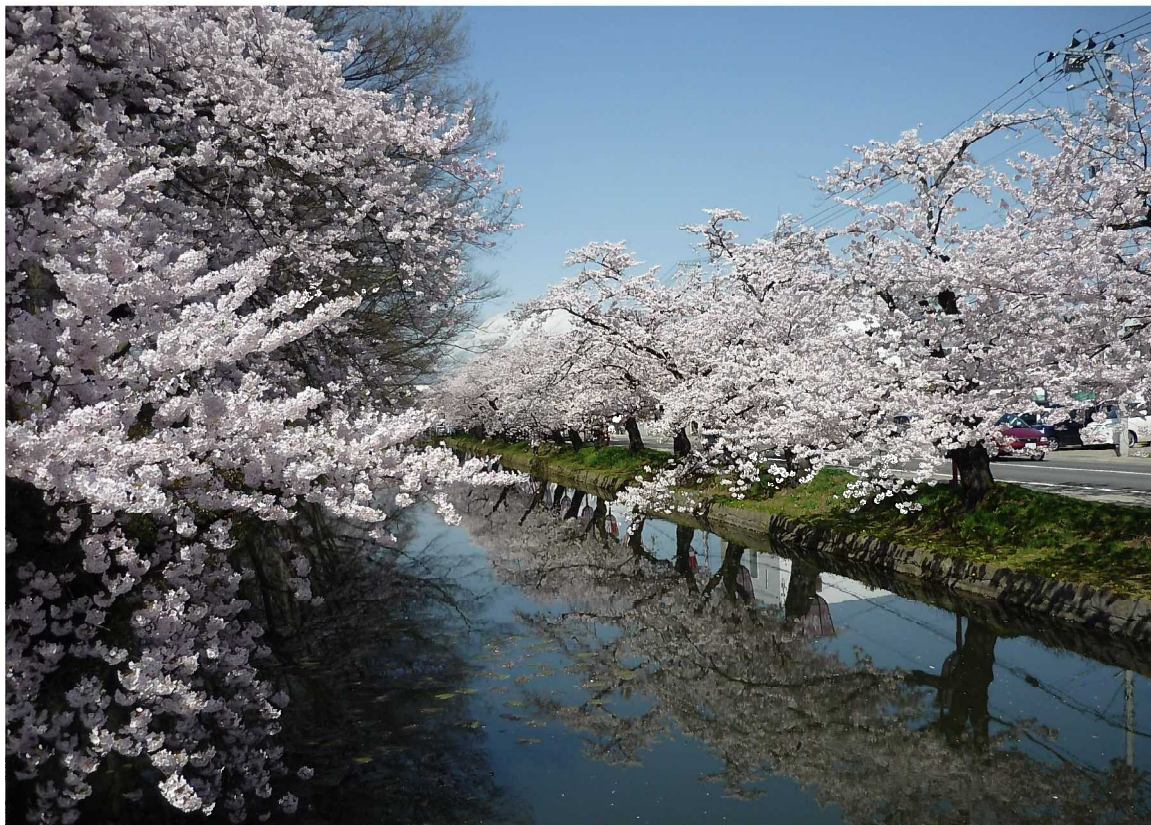


北奥羽調査だより



「弘前公園の外堀と満開の桜」

● おもな内容 ●

■ 巻頭言

■ 事務所概要

■ トピックス

■ 業務紹介

■ 編集後記

- ／ 新所長挨拶
- ／ 平成28年度事務所組織体制
- ／ 世界かんがい施設遺産「稲生川」
- ／ 二庄内ダムの安全性評価結果について
- ／ 調査計画業務体系について
- ／ 事業着工地区の紹介「浪岡川地区」
- ／ 国営土地改良事業地区調査「浅瀬石川二期地区」
- ／ 国営造成水利施設保全対策指導事業の実施状況



東北農政局
北奥羽土地改良調査管理事務所

農林水産省

巻頭言（新所長挨拶）

～現場の声や情報をつなぐ役割～



北奥羽土地改良調査管理事務所

所 長 Sawada Tetsuya 沢 一 成

皆様には、日頃より当事務所の業務や農業農村整備事業の推進について、特段のご支援やご協力を賜り感謝申し上げます。

4月の異動で北奥羽土地改良調査管理事務所に参りました。私の出身は岩手県滝沢市で「チャグチャグ馬コ」は聞いたことがあるかと思います。調査管理事務所の勤務は、東北農政局北上土地改良調査管理事務所と関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所を経験しました。現在では当時と事業制度や業務内容も大分変わっており、少々戸惑いも感じますが、事務所職員一丸となって取組んで参りますので、よろしくお願いします。

弘前に赴任して思ったことは、まだ白く雪が残る岩木山を背景に広大なりんご畑と水田風景に驚かされたところです。諸先輩の方々が築きあげてきた津軽地方の基盤整備された現風景を次世代に引き継いでいくことが私どもの使命と認識しております。

当事務所の業務は、地域営農の進め方や基幹的な水利施設の適切な更新整備を行うため、農業者をはじめとする関係する皆様の協力のもとに調査・計画を実施して事業構想や事業計画を作成しております。また、農業農村整備に関する情報の収集と提供、事後評価調査、国営事業完了地区のフォローアップとして水利権の更新、施設の長寿命化を図るためのストックマネジメントに関する調査を担っております。特に、地域の課題や要望など現場の声を東北農政局や農林水産本省に伝えることも業務の一つとしておりますので有効に活用していただきたいと思います。

今年度は、国営施設応急対策事業「浪岡川地区」が着工予定です。土地改良法に基づく法手続きを経て事業計画確定後に銀頭首工と川倉揚水機場の改修工事を平成30年度までの予定で行うこととしております。また、管内では小田川二期地区、平川二期地区、津軽北部二期地区、十三湖地区（農地防災）で国営土地改良事業を実施しております。各事業（務）所等と連携を図りながら農業生産基盤の整備の推進に向けて取組んで参ります。

引続き、県、市町村、土地改良区等の皆様と意見交換を行い、連携を図りながら農山漁村の活性化や農業振興の一助となるべく努めて参りますので、どうぞよろしくお願いします。

事務所概要

～平成 28 年度事務所組織体制～

北奥羽土地改良調査管理事務所では、以下の体制（H28. 4. 1）で業務を進めて参りますので、よろしく申し上げます。

